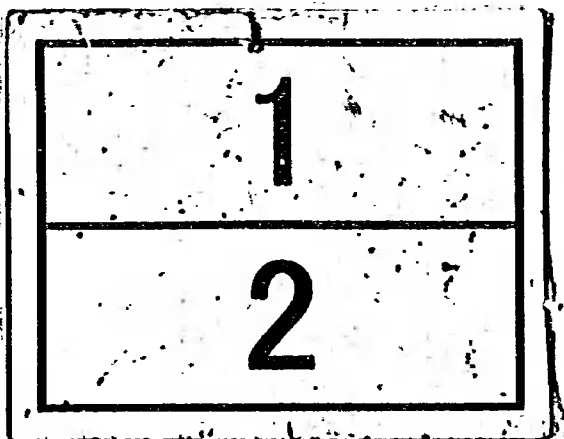


分割撮影ターゲット

分割した部分の撮影順序	
分割撮影した理由	A 3版以上のため
文書等名	
上記のとおり分割撮影したことを証明する。	

陣中新聞

建設特輯號

（號六第） 日五十月三年七十和昭 班傳宣軍行役

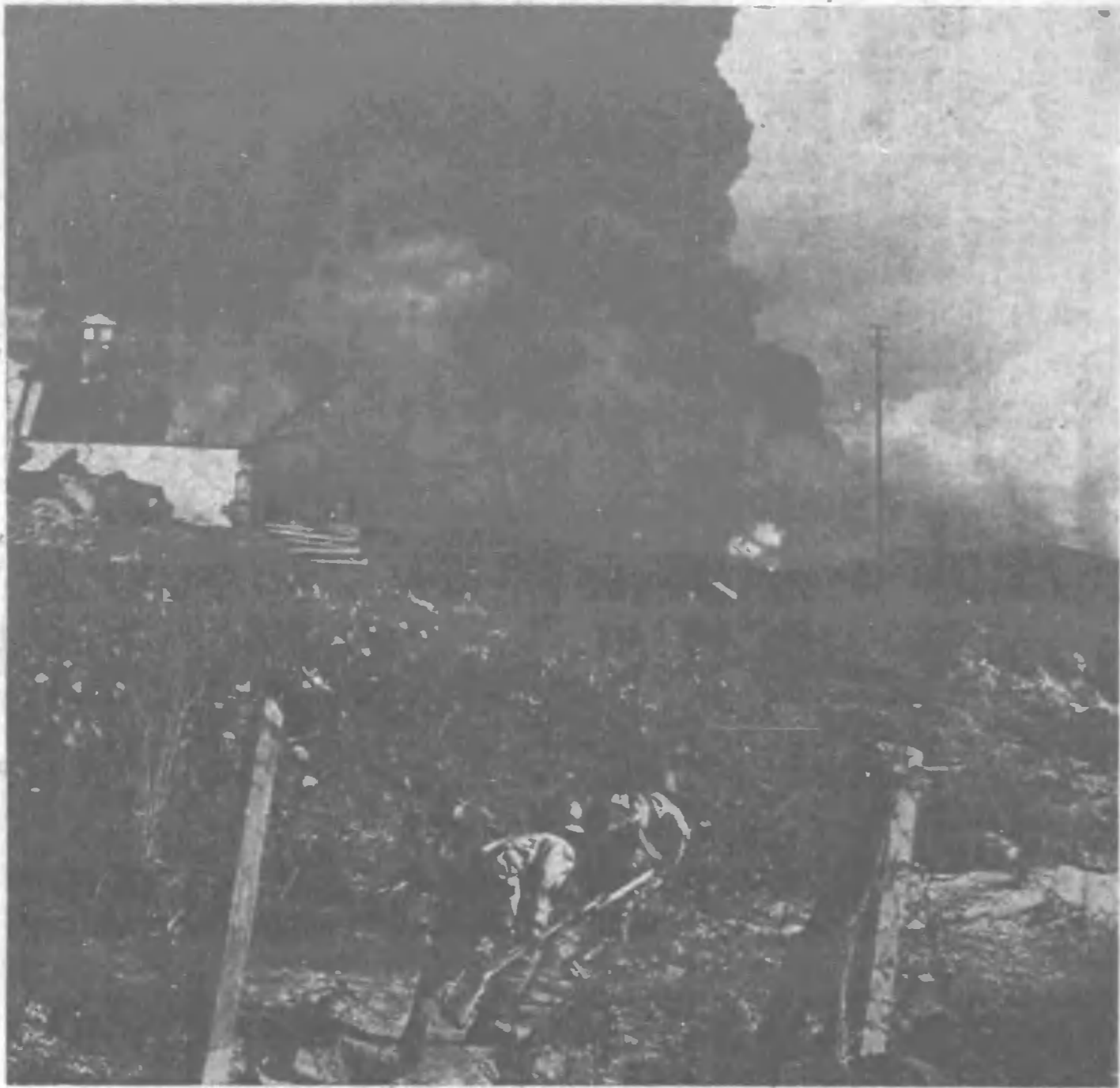
馬來戰線進展七十七日

宣戰の大詔渙發さる

天祐ヲ保シ萬世ノ一統ヲ維テ日本帝國天皇ハ昭々ニ宣戰ヲ行ハシメ...

開戦劈頭の發表

大本營陸海軍部發表(十二月八日午前六時) 帝國陸海軍は今八日未明西太平洋に於いて米英軍と戦闘状態に入れり...



突撃そも幾度び(新報特報にて)

1333 1334

記念特輯號の刊行に際して

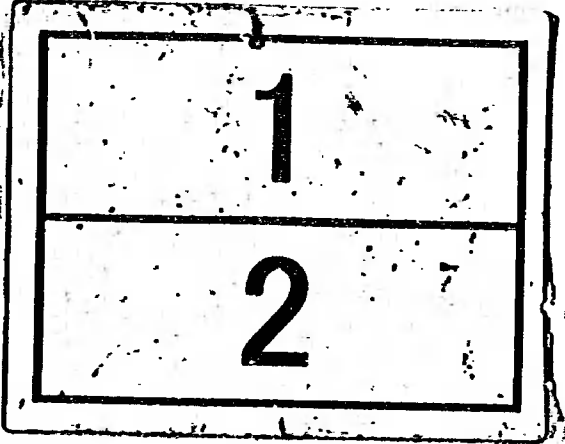
私達は常に戦ひの中にあつてゐる者けり。戦ひの場には、七十日百もつとそれ以上...

我等はかくて勝

上陸成功

九日 コタバル上陸部隊は敵五千を撃退、また...

分割撮影ターゲット

分割した部分の撮影順序	
分割撮影した理由	A 3版以上のため
文書等名	
上記のとおり分割撮影したことを証明する。	

1335
1336

歩兵と同日基地占領

マレー空の決戦を截る

最初の空中戦
大東亜戦争開戦の前日、昭和十六年十二月七日の朝、日の丸の戦艦が南洋の南洋群島に飛んで来た。この日の夜、マレー半島の南東部、英領メロウズに英軍の飛行場が設けられた。この飛行場は、大東亜戦争の戦況を左右する重要なポイントであった。この飛行場は、大東亜戦争の戦況を左右する重要なポイントであった。

真似し、水平速度は約三〇〇ノット、高度も一〇〇ノットを越え、この飛行場を襲った。この襲撃は、大東亜戦争の戦況を左右する重要なポイントであった。この襲撃は、大東亜戦争の戦況を左右する重要なポイントであった。

防衛空軍

我がマレー方面陸軍航空隊は、十二月一日に敵機六十八機を八、九の両日に百五十機を撃破した。

戦史に類例なし
新しき要塞の意義
上聞に達すコタバル上陸
コタバルとは英領メロウズの南にあり、その戦略的重要性は、大東亜戦争の戦況を左右する重要なポイントであった。この襲撃は、大東亜戦争の戦況を左右する重要なポイントであった。



盛んなり軍合同慰霊祭
(祭文を讀む山下最高指揮官)

(田中英)

シンガポールは
どうしてゐたか
V字は砲撃で逆さま
シンガポールの陥落は、大東亜戦争の戦況を左右する重要なポイントであった。この襲撃は、大東亜戦争の戦況を左右する重要なポイントであった。



(中央、山下最高指揮官、右側、
右側、實業中央、バークマン中將)

敵將我軍門に降る
歴史的瞬间!
二月十五日午後四時十分、敵將バークマンが我軍門に降る。この瞬間は、大東亜戦争の戦況を左右する重要なポイントであった。この襲撃は、大東亜戦争の戦況を左右する重要なポイントであった。

馬來
珍・射
チャイ・チ
馬來

附近の小島に沈み、其處の... 馬來戰線異色版

馬來戰線異色版

チャーチル給與 珍・射撃競技會!

チャーチルが、日本軍の... 珍・射撃競技會!

我軍門に降る 歴史的瞬間!

午後六時四十分... 我軍門に降る 歴史的瞬間!

マレー宣戦の戦表

進軍... マレー宣戦の戦表



我が入城を祝つて... 山本兵長戦死

「よし今後は白だま... 兵隊が贈つた タイピンの大正琴

故國の人も聴け... 兵隊が贈つた タイピンの大正琴

少女! カズ子ちゃん... 少女! カズ子ちゃん

「射撃競技會」... 珍・射撃競技會!

「吉田上等兵が突然大... 兵隊が贈つた タイピンの大正琴

「カズ子ちゃん、飯が... 少女! カズ子ちゃん

わが派遣軍將兵の... 原稿応募規定

規定... 原稿応募規定

「選出は分つた... 二人の囚人

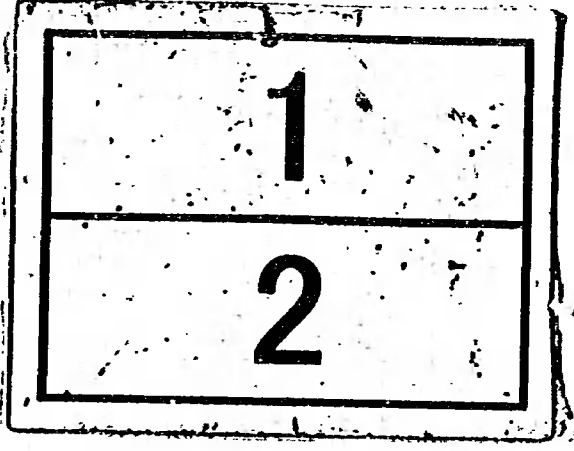
二人の囚人... 二人の囚人

あさやかな舞台の手... 北町一郎

わが派遣軍將兵の... 原稿応募規定

規定... 原稿応募規定

分割撮影ターゲット

分割した部分の撮影順序	
分割撮影した理由	A 3版以上のため
文書等名	
上記のとおり分割撮影したことを証明する。	

特記



馬來半島の雪

上等兵 右田正一

馬君へー
日本のやうに百花繚乱の春
もなく、天高く澄渡る清

パイヤレバー附近

少尉 中室員重

八月。地帯を洗ふやいなす
私達でさへ上陸したのは十日
○目の上端部であった

日章旗

シンガポールへ
シンガポールへ
わかれを嘆き

小休止とマレーの女

「どうぞ中へ入つてお掛け
になりせんか」とつぜん
本營につせん、濃霧な

の十四時と云へば、君には
どの程度の情況だつたかよく
わかるだらうね。

壕の中の半夜

上等兵 黒髪寛之

壕に砲撃が突ひたい、奥
環だけを動かしてゐる要

椰子林を往く

栗原信



この馬來半島——といふよ
りシンガポールの艦に、世に
も奇怪な無名無人の姿とな

と口に出るものではない。
友だちがぞろぞろ集つてきた。

上等兵、寺崎五郎

てをくのは實際情しい事ばか
りだ。
一月とよみ知らぬ、も

1337

1338

「戦況はいいが、月かと思はれる月の周上...」

戦ひの間断を描く

の中の半夜

上巻兵 黒髪寛之
砲撃が頻りに鳴り、奥... 砲撃が頻りに鳴り、奥...

砲兵観測斥候の手記

一渡河戦からマンダイへー

軍曹 扇清一

砲兵観測斥候の手記... 砲兵観測斥候の手記... 砲兵観測斥候の手記...

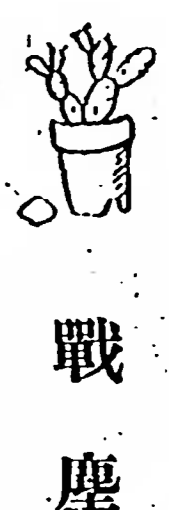
シंगाポール上陸戦の歌

伍長 福重敏六

シंगाポール上陸戦の歌... シंगाポール上陸戦の歌... シंगाポール上陸戦の歌...

寺崎五郎

寺崎五郎... 寺崎五郎... 寺崎五郎...



戦塵

戦塵... 戦塵... 戦塵... 戦塵...



戦塵のきもの... 戦塵のきもの... 戦塵のきもの...

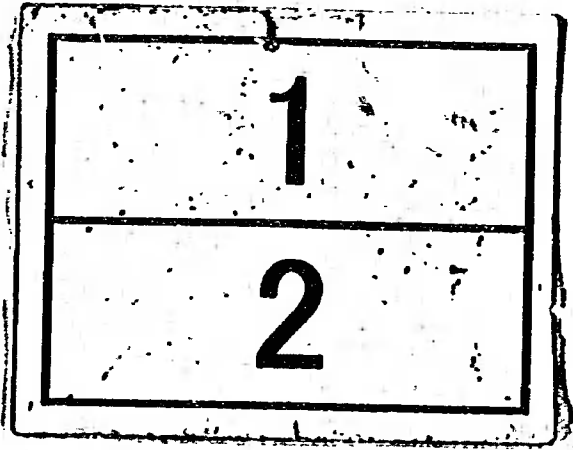
遺骨を抱いて作曲化

遺骨を抱いて作曲化... 遺骨を抱いて作曲化... 遺骨を抱いて作曲化...

遺骨を抱いて (Musical score with lyrics in Japanese and English)

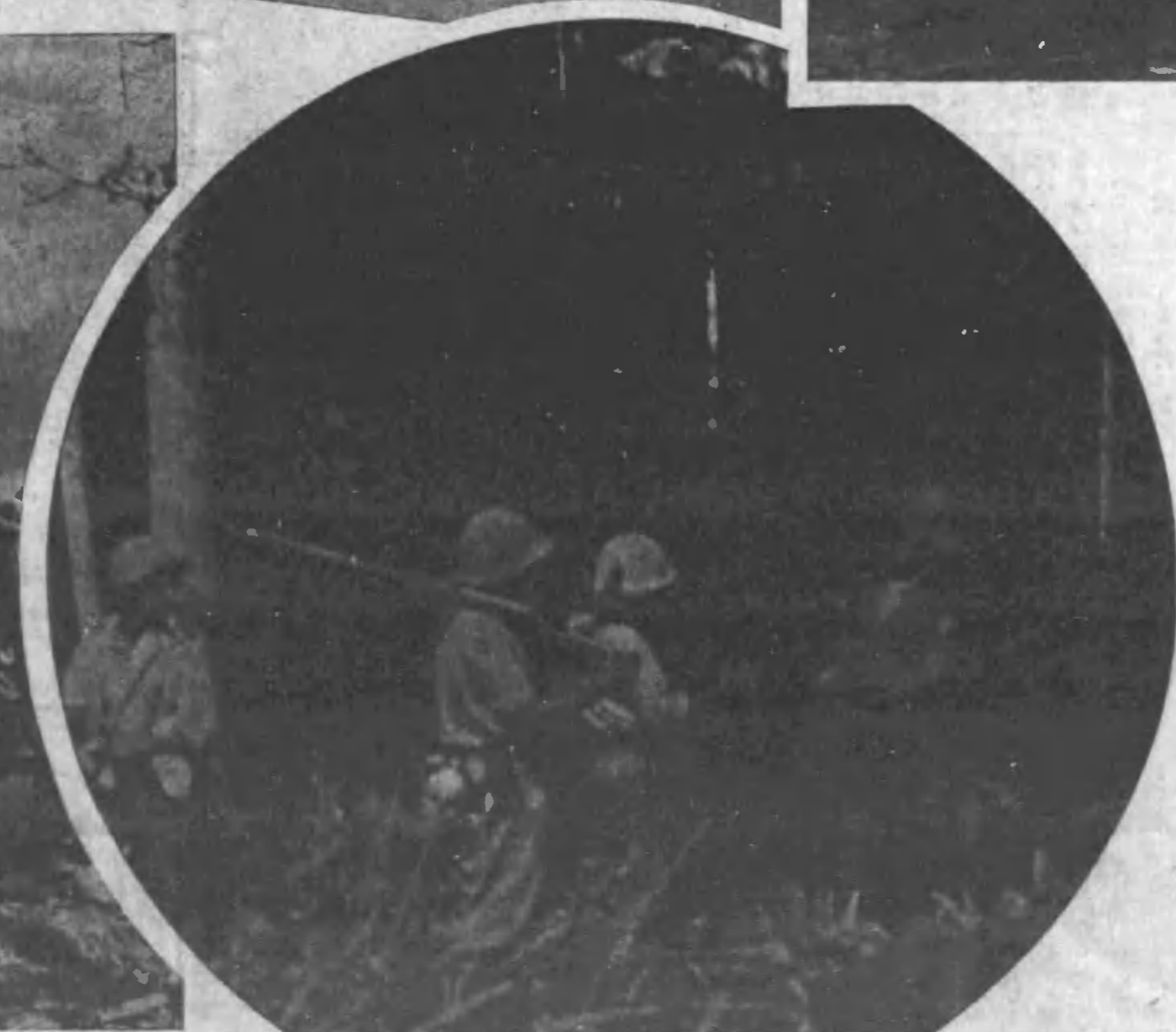
遺骨を抱いて... 遺骨を抱いて... 遺骨を抱いて...

分割撮影ターゲット

分割した部分の撮影順序	
分割撮影した理由	A 3版以上のため
文書等名	
上記のとおり分割撮影したことを証明する。	

1339

1340



明説眞寫

下	中	中	上
右	左	右	左
我軍に收容された邦人	右シヨホル渡過點を守る友軍機	右架橋作業の工兵隊	左シヤンガポールへ砲撃の砲兵陣地
			中シンガポール敵前上陸の部隊
			右降伏の白旗を掲げて来る英軍使

旗を掲げて来る英軍使
 市街を往く戦車隊
 敵前上陸の部隊
 ルへ進軍の砲兵陣地
 の工兵隊
 渡過點を守る友軍機
 た伴勇
 出された邦人



編輯後記

戦時中の、故郷の古新聞を月おくれの雑誌を食
 り讀む、あの氣持は難しむも、思ふに、況して
 開戦このかた、日本語の活字から完全な遠ざか
 てき、懐かである。活字への切實な感求は、正し
 く生理的なものなのだ。昭和前期の、既に、現
 地紙(華、英、印、馬文)の發行に携はつてゐる
 人々の熱心な執筆によつて、戦前の邦字印刷所が
 とにもかくにも整備され、一つ試みにやつて見
 るはどうかといふことになつたとき、實情私たちは
 狂喜したほどだつた。因より、整備とは云つても
 何一つ充分であらう筈はない。印刷工さへ、華人は
 かりそこ、活字を置らせようといふ。だ、活字が不
 足し努力はしが、兵隊の活躍など、どうして、も
 分に、戦記を讀みたい計画だつたが、何を言つても念
 の仕事で、今、後、期、も、こと、した、い。
 かり、かし、現地各方面の協力を得て、大陸風采が
 り、版によつて、發行八十回に達すると、我々陣中
 間を、一、活字化した、ことは何物にも、驚か、さ、で
 あつた。これ、將兵の手によつて、書かれ、將兵の
 手によつて、編輯され、しかも、全、軍、將、兵、の、許、に、送、ら
 れる新聞である。一兵にまで配布はできないが、どう
 が有、故、人、輪、讀、して、ほ、しい、と思、ふ、何、と、か、して、内
 地、新聞を、モニター、シ、ユ、的、寫、真、版、に、し、たい、と思
 つたが、餘給がなかつた。新嘉坡、海、が、故、郷、へ
 興へ、奮、闘、は、山、本、政、治、社、の、一、々、に、人、々、を、集、め、
 たい、同、友、友、誼、の、熱、心、な、寄、附、は、無、量、な、慰、勞、品、を、送、り、
 その、活、字、送、り、は、ど、う、も、あ、つ、た、が、大、切、に、保、存、し、置、
 して、ゆ、つ、り、だ、。今、後、も、ど、し、ど、い、つ、て、賣、り、た
 い、故、郷、新聞、一、冊、の、思、ひ、願、ひ、を、こ、の、念、を、持、つ、て、
 贈、謝、を、も、つ、て、地、下、の、戦、友、に、こ、の、念、を、持、つ、て、
 (V)